

徳山ベンチャークラブ 認証 30 周年記念コンサート

はじめてのクラシック

オーケストラで世界旅行

広島交響楽団周南コンサート

ピアノ：細山田亜矢子

指揮：工藤俊幸



管弦楽：広島交響楽団

とき 2015年 4月 19日(日) 14:30開演
(13:30開場)

ところ 周南市文化会館

【第1部】ピアニスト細山田亜矢子さんを迎えて

モーツァルト：オペラ「フィガロの結婚」序曲
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番 八短調 op.37

【第2部】音楽で世界をめぐる～名曲のしらべ～

ビゼー：オペラ「カルメン」第1幕への前奏曲（スペイン）
ブラームス：ハンガリー舞曲第5番（ドイツ）
グリーグ：組曲「ペール・ギュント」より「朝」（ノルウェー）
チャイコフスキー：バレエ音楽「くるみ割り人形」より「ロシアの踊り」（ロシア）
アンダーソン：プリंक・プランク・プルンク（アメリカ）
指揮者体験コーナー～オッフェンバック：天国と地獄序曲より「カンカン」（フランス）
エルガー：行進曲「威風堂々」第1番（イギリス）

■入場料（全席自由）

一般／2,000円
小・中・高校生／1,000円

■チケット取扱い

周南市文化会館・スターピアくだまつ
光市民ホール・防府アスプラート

■主催／徳山ベンチャークラブ

■後援／国際ソロプチミスト徳山・周南市教育委員会
モンテカント音楽院

お問い合わせ先／徳山ベンチャークラブ事務局 TEL 090-4694-2002

Program

【第1部】ピアニスト細山田亜矢子さんを迎えて

モーツァルト：オペラ「フィガロの結婚」序曲
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番 ハ短調 op.37

～休憩～

【第2部】音楽で世界をめぐる～名曲のしらべ～

ビゼー：オペラ「カルメン」第1幕への前奏曲（スペイン）
ブラームス：ハンガリー舞曲第5番（ドイツ）
グリーグ：組曲「ペール・ギュント」より“朝”（ノルウェー）
チャイコフスキー：バレエ音楽「くるみ割り人形」より“ロシアの踊り”（ロシア）
アンダーソン：プリンク・プランク・プルンク（アメリカ）
指揮者体験コーナー～オッフェンバック：天国と地獄序曲より“カンカン”（フランス）
エルガー：行進曲「威風堂々」第1番（イギリス）



指揮：工藤 俊幸

1966年山形県に生まれる。国立音楽大学音楽学部作曲学科卒業。桐朋学園大学音楽学部オーケストラ研究科指揮専攻修了。指揮を崎田俊治、黒岩英臣、飯守泰次郎各氏に、作曲を故増田宏三、島岡譲両氏に師事。1992年オーディションで選ばれ仙台フィル副指揮者に就任。外山雄三音楽監督のもと、1996年までその任を務める。その後一年間ベルリン・ドイツ・オペラで研修。帰国後は全国各地のプロオーケストラを指揮する傍ら、合唱指揮者としてもNHK交響楽団定期演奏会（H.シュタイン指揮）や読売日本交響楽団定期演奏会（G.アルブレヒト指揮）で二期会合唱団の合唱指揮を務め高い評価を得た。オーケストラ指揮者としてこれまでに山形交響楽団指揮者、群馬交響楽団指揮者を歴任し定期演奏会等に出演する。現代音楽の分野でも定評があり、ミュージックトゥデイ、武満徹作曲賞本選や池辺晋一郎氏、林光氏のオペラ作品の初演を指揮。また佐藤聰明作品を指揮したCD「仄かなる闇」がカメラータより発売されている。国立音楽大学、桐朋学園大学非常勤講師。



ピアノ：細山田 亜矢子

広島音楽高等学校卒業後、渡独。ドイツ国立ケルン音楽大学を首席で卒業。在学中より、リサイタル、室内楽、音楽祭出演等、ヨーロッパ、日本で演奏活動を行う。メンデルスゾーンコンクール入賞。
帰国後も、定期的なりサイタル、室内楽、国内外のオーケストラとの共演等、幅広く演奏活動を行い、また、コンクールの審査員も各地で数多く務める。
社団法人全日本ピアノ指導者協会より、指導者賞を2003年から現在まで連続で受賞。2010年には周南文化協会より、文化振興賞を受賞。
ピアノを中丸博美、杉沼昭子、佐藤富起子、カリン・メルレ、タチアナ・ニコライエワ、レフ・ナオモフの各氏に師事。室内楽をアマデウスカルテット、クラウス・カンギーサー、アンドラース・アドリヤン、プリモツ・ノフチャーク、マティアス・ブッフホルツの各氏に師事。
現在、山口短期大学非常勤講師、広島音楽高等学校講師、モンテカント音楽院主宰。



管弦楽：広島交響楽団

1963年に「広島市民交響楽団」として発足。1970年に名称を「広島交響楽団」とし、1972年のプロ改組以来、国際平和文化都市“広島”を本拠地とする中・四国唯一の常設プロオーケストラとして活躍の場を拡げている。創立指揮者として1964年、初代常任指揮者に井上一清（現・名誉創立指揮者）、1976年、初代音楽監督に田頭徳治が就任。1984年に日本音楽界の重鎮であった渡邊暁雄を音楽監督・常任指揮者に迎える。その後、高関健、田中良和、十束尚宏の各氏が音楽監督・常任指揮者を歴任。1998年に秋山和慶が首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任し、2004年からは音楽監督・常任指揮者を務めている。日本各地はもとより、ウィーン、プラハ、フランス（ルーアン、ルーブル）、ロシア（サンクトペテルブルク）、韓国（テグ、ソウル、プサン）などで海外公演も行うなど、各地で平和と希望のメッセージを発信し続けている。現在は年10回の定期演奏会、呉・福山・廿日市・島根での地域定期や「秋山和慶のディスカバリー・シリーズ」、広島市との共催による「音楽の花束」名曲シリーズをはじめ、県内における移動音楽教室、巡回コンサートから各種依頼公演など年間約150回に及ぶ演奏活動を行っている。2001年度から文化庁の助成を受け、我が国の芸術水準向上と地域の文化を牽引する芸術団体として、今後一層の活躍を期待されている。2011年4月より公益社団法人としての認定を受け、学生インターン・シップの受け入れや、「P3 HIROSHIMA」として地元プロ団体、広島東洋カープ、サンフレッチェ広島とのコラボレーションによる幅広い地域社会貢献活動を行い「音楽の芽プロジェクト」として発信している。これまでに「広島市政功労賞」「広島文化賞」「広島ホームテレビ文化賞」「地域文化功労者賞（文部大臣表彰）」「第54回中国文化賞」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞（ユネスコ）」「広島市民賞」を受賞。公式ホームページ <http://hirokyo.or.jp>